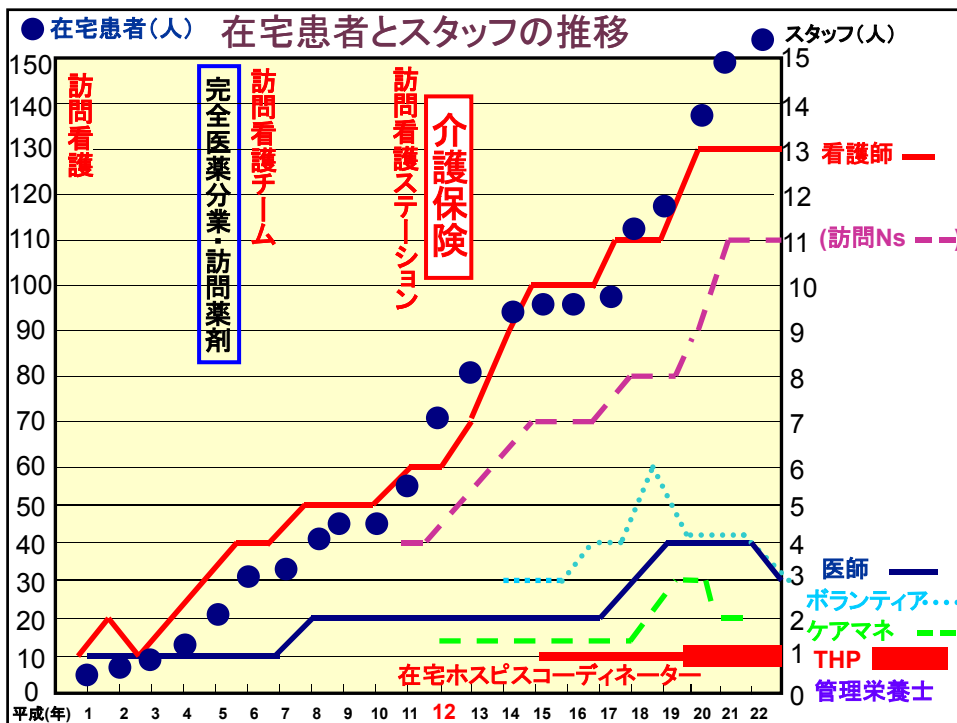
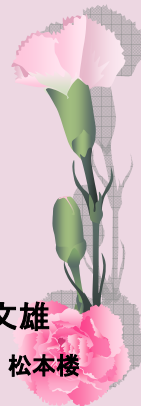


独居の認知症がん患者を 自宅で看取るコツ

医療法人聖徳会 小笠原内科 院長 小笠原文雄

平成22年4月24日(土) 17:00~20:00 於:日比谷 松本楼

E-mail : b.ogasaw@orion.ocn.ne.jp



独居のがん患者一覧表

症例	病名	年齢 性	転帰	在宅日数
①	肺がん、 認知症	93 女	16年 入院	23 日
②	卵巣がん	78 女	看取り	60 日
③	胆のうがん	70 女	20年 看取り	34 日
④	肝がん、 認知症	88 女	入院	29 日
⑤	総胆管がん、認知症	87 女	看取り	52 日
⑥	下咽頭がん	57 男	看取り	206 日
⑦	肺がん	79 男	看取り	70 日
⑧	肺がん	87 女	21年 看取り	742 日
⑨	肺がん	75 男	看取り	9 日
⑩	肺がん 認知症	67 女	看取り	14 日

がんになってうれしくて・・・

87歳 女 結腸がん 日中独居
 12年 2月 腹痛で往診。入院拒否。
 3月 イレウス。人工肛門 ⇒ 生きる屍
 「1～2ヶ月の命」 『家に帰りたい』

病院で孤独死はイヤ

4月 在宅緩和ケア開始。

7月 喫茶店へ行く 「がんになってうれしくて・・・」

13年 8月 膀胱へ浸潤。骨転移でがん性疼痛
 12月 緩和ケアの未熟で入院。

⑦ わが人生、最高の笑顔

79歳 肺がん 塵肺

独居

20年6月18日 肺がん。O2吸入。

9月12日 がん性疼痛、呼吸困難で在宅緩和ケア

10月8日 訪問入浴後、
『ビールがうまい』

11月18日 風呂に入れず、
『そろそろ死ぬのかな』
翌日、遺言を言いながら
旅立つ。

9月26日

生かされている命



希望死・満足死・納得死

⑥ もうすぐ終わるから

57歳 下咽頭がん 胃ろう

独居

生活保護

20年2月 『余命3ヶ月』の父の為、岐阜でアパートを借りる。

3月 突然病院を退院。往診。栄養2250cal

5月 窒息 → 栄養750calに減量

9月 夜だけセデーション(1週間)
ヘルパー(8、12、14時)
看護師(10、16時)

入院したら

⇒ もうすぐ終わるから

さいなら と手記

一晩 息子が付き添い

希望死
満足死
納得死

癒し犬



⑨こころはひとつ

退院当日(8月26日)



75歳 肺がん 肝転移 独居

遠方(約15km)

呼吸苦の為、在宅緩和ケア。

9月1日 施設の妻が会いに...

『お前に会う為、家に帰った』

独居でも
家に居たい



独居では
かわいそう

プレペンの実践

8月31日



2時間話し合い

→ 心がひとつ



9月2日

⑩長年の友人と共に

67歳 肺がん 脳転移(認知症状態)

独居

生活保護

21年11月 近医が在宅ケア。ボランティア2人がお世話。

12月 病態悪化し、THPとチームに加わる。

①在宅緩和ケアの実践

②making decision→他県の親族に署名

(昼)ヘルパー3回、Ns 1回、友人適宜訪問

(夜)友人:22時 睡眠薬(坐)、深夜1回安否確認

こころ 通じ合う



旅立ちの翌日



ボランティア(友人)

独居がんの『看取り』～パターン分類～

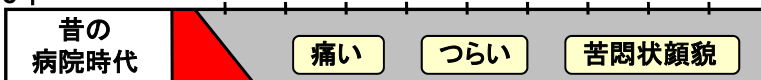
I : ボランティア	〔本人が動けない状態になった時、ボランティアが泊まる〕
II : 自費ヘルパー (家政婦)	〔比較的早い段階から自費ヘルパーが泊り込む〕
III : ボランティア + 自費ヘルパー	〔自費ヘルパーが泊り込むまで、ボランティアが泊まる〕
IV : なし	〔公的保険の多職種 (看護師・ヘルパーなど)のみ関わる〕

独居の在宅看取りが可能になった

緩和ケアの実態

<著者が緩和ケアがうまくいったと思っている割合>

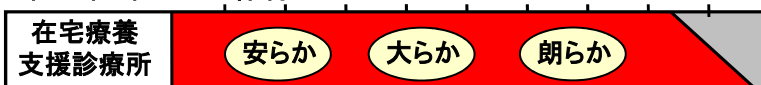
S48年～ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10割



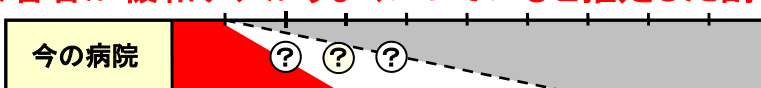
H元年～ 小笠原内科



H18年～ 医師3～4人体制



<著者が緩和ケアがうまくいっていると推定した割合>



教育的在宅緩和ケア

PCC: Palliative Care Clinic

揖斐郡

本巣市

岐阜市

各務原市

大垣市

羽島市

小笠原内科

PCC: Palliative Care Clinic

揖斐郡

本巢市

岐阜市

各務原市

大垣市

羽島市

小笠原内科

孤独死とは何？

③難易度分類
在宅看取り率
緩和ケアの実態

⇒ 看取り率30%なら退院へ。
在宅看取りup

③医療費が少なくて済む

超少子高齢化の日本を救う